

平成23年9月1日

河川・海岸構造物の復旧における景観検討会設立趣意書

1. 目的

東日本大震災では、河川・海岸構造物に激甚な被害が発生した。今後、これらの施設の緊急的な復旧が大規模に行われることとなる。復旧施設の中心は海沿いの連続的な構造物となることが想定されるため、地域の景観に及ぼす影響に配慮することが重要となる。

上記を鑑み、河川・海岸構造物の復旧にあたって必要となる具体的な景観への配慮方法を緊急的かつ一体的にとりまとめ、国、県等による河川・海岸構造物復旧における景観への配慮を支援する。

2. 検討課題

- 東日本大震災からの河川・海岸構造物の復旧において、景観上踏まえるべき内容
- 上記内容をとりまとめた具体的な配慮方法事例の提示

河川・海岸構造物の復旧における景観検討会 委員名簿

(敬称略)

(委員)

天野 邦彦 国土技術政策総合研究所 環境研究部河川環境研究室長

萱場 祐一 独立行政法人土木研究所 自然共生研究センター長

佐藤 慎司 東京大学大学院 教授

島谷 幸宏 九州大学大学院 教授

諏訪 義雄 国土技術政策総合研究所 河川研究部海岸研究室長

平野 勝也 東北大学大学院 准教授

松本 中 岩手県 県土整備部 河川課総括課長

後藤 隆一 宮城県 土木部 河川課長

宮崎 典男 福島県 土木部 河川整備課長

(オブザーバー)

西條 一彦 国土交通省 東北地方整備局 河川部 流域・水防調整官

(事務局)

国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課

国土交通省 水管理・国土保全局 治水課

国土交通省 水管理・国土保全局 防災課

国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部海岸室